

2012年度 一般2月入学試験

# 世界史

## 〔注意事項〕

1. 試験開始の合図があるまで、問題冊子の中を見てはいけません。
2. 問題冊子は15ページ、解答用紙はマーク・シート1枚です。監督者の指示に従って確認しなさい。
3. 問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。
4. マークは、マーク・シートに記載してある「記入上の注意」をよく読んだうえで、正しくマークしなさい。
5. 受験番号及び氏名は、マーク・シートの所定欄に正確に記入し、また受験番号欄の番号を正しくマークしなさい。
6. 監督者の指示があってから、マーク・シートの左上部にある「科目欄」に受験する科目名を記入しなさい。
7. 試験終了後、問題冊子は持ち帰りなさい。

# 世界史

(60分 100点)

I 東アジアにおける文字の発展について述べた次の文章を読んで、以下の問いに答えなさい。(34点)

中国における文字の誕生は、はるか紀元前2千年紀にさかのぼる。当時中国にあった [ 1 ] 王朝では、占いの結果を記録するため、 [ 2 ] が使われていた。その後 [ 1 ] を滅ぼした [ 3 ] では、青銅器を鑄造する際、戦勝の記録や一族の由来、功績などをたたえた文章を鑄込んで記念とした。これを「金文」といい、その字体は丸みを帯びていた。

その後の動乱の時代を経て、 [ 4 ] は中国を統一すると、各国によって異なっていたさまざまな制度の整理改革を行った。文字の統一もそのひとつで、 [ 4 ] がもともと使っていた字体をもとに「小篆」という字体を作り、これを正式の字体とした。ただこの「小篆」は装飾的な要素が多く、実用的ではなかったため、これを簡略化した「隸書」が生まれ、漢代には標準的な字体として広く使われた。この「隸書」から「行書」「草書」「楷書」などが生まれてきた。その後、唐代に異体字などの整理が行われ、今日私たちが使う漢字の字体がほぼできあがった。

唐代、史上初の女帝、 [ 5 ] は国号を [ 6 ] に変えるなどさまざまな制度を変更し、漢字に対しても、「國 (国)」を「圀」にするなどの変更を行った。しかしこれは一時的なもので、 [ 5 ] が亡くなるとほどなく、変更された制度や文字は元に戻された。

漢字の発明と発展は、中国の周辺の民族にも影響を及ぼした。もともと自分たちの言語を書きあらわす文字を持たなかった朝鮮半島や日本では、中国から漢字がもたらされると、漢字を使って自分たちの言葉を書きあらわす工夫がなされた。しかし中国語と朝鮮語・日本語は音や文法構造が異なるため、漢字による表記には限界があった。自分たちの言葉を書きあらわす方法として、日本では漢字の略体や要素からひらがな、カタカナが生まれた。いっぽう朝鮮半島では、朝鮮王朝第4代世宗<sup>(5)</sup>

のときに表音文字である [ 7 ] が創製されたが、字形は漢字と同じく四角を基本としている。[ 8 ] では、漢字の構造を応用した字喃<sup>チュノム</sup>がつくられ、19世紀まで使われた。またモンゴル民族の王朝である元では、モンゴル語を書きあらわすため、チベット文字をもとに [ 9 ] がつくられたが、これは漢字と同じようにたて書き<sup>(6)</sup>された。

問1 文中の空欄 [ 1 ] ~ [ 9 ] に入る語句として適当なものを、次の①~④の中からそれぞれ1つずつ選びマークしなさい。 [ 1 ] ~ [ 9 ]

- [ 1 ] ① 宋 ② 蜀  
③ 殷 ④ 越

- [ 2 ] ① 突厥文字 ② 神聖文字  
③ 甲骨文字 ④ 契丹文字

- [ 3 ] ① 齊 ② 周  
③ 楚 ④ 呉

- [ 4 ] ① 梁 ② 秦  
③ 魯 ④ 蜀

- [ 5 ] ① 則天武后 ② 西太后  
③ 韋后 ④ 楊貴妃

- [ 6 ] ① 陳 ② 魏  
③ 周 ④ 隋

- [ 7 ] ① 民用文字 ② 女真文字  
③ 満州文字 ④ 訓民正音

8

- ① タイ
- ② カンボジア
- ③ ベトナム
- ④ ラオス

9

- ① ウイグル文字
- ② パスパ文字
- ③ アラム文字
- ④ モンゴル文字

問2 文中の下線部(1)に関連して、その時代の正しい呼び方を、次の①～④の中から1つ選びマークしなさい。

10

- ① 五胡十六国時代
- ② 春秋・戦国時代
- ③ 五代十国時代
- ④ 南北朝時代

問3 文中の下線部(2)に関連して、この制度の整理改革に当てはまらないものを、次の①～④の中から1つ選びマークしなさい。

11

- ① 度量衡の統一
- ② 貨幣の統一
- ③ 文字の獄
- ④ 郡県制の施行

問4 文中の下線部(3)に関連して、次の2つの問いに答えなさい。

(a) この時代に著された『史記』や『漢書』で用いられた歴史記述の形式と異なる形式で書かれた歴史書を、次の①～④の中から1つ選びマークしなさい。

12

- ① 『後漢書』
- ② 『新唐書』
- ③ 『資治通鑑』
- ④ 『経国大典』

(b) この時代に発明され、のちにイスラーム教徒を通じてヨーロッパに伝わった技術を、次の①～④の中から1つ選びマークしなさい。

- ① 羅針盤                      ② 印刷術                      ③ 火薬                      ④ 製紙技術

問5 文中の下線部(4)に関連して、次の2つの問いに答えなさい。

(a) 衛氏朝鮮を滅ぼし、楽浪郡など4郡を設置した皇帝を、次の①～④の中から1つ選びマークしなさい。

- ① 武帝                      ② 洪武帝                      ③ 光武帝                      ④ 太武帝

(b) 楽浪郡を滅ぼし、朝鮮半島北部を領有した国を、次の①～④の中から1つ選びマークしなさい。

- ① 新羅                      ② 高句麗                      ③ 百濟                      ④ 高麗

問6 文中の下線部(5)に関連して、高麗を倒して朝鮮王朝を建てた人物を、次の①～④の中から1つ選びマークしなさい。

- ① 李自成                      ② 李舜臣                      ③ 李世民                      ④ 李成桂

問7 文中の下線部(6)に関連して、チベット文字を制定したソンツェン＝ガンポが建てた国を、次の①～④の中から1つ選びマークしなさい。

- ① 吐蕃                      ② 南詔                      ③ 大月氏                      ④ 南越

Ⅱ ハプスブルク家の神聖ローマ皇帝カール5世の時代について述べた次の文章を読んで、以下の問いに答えなさい。(32点)

ハプスブルク家は、15世紀後半、世襲領のオーストリアやチロルなどのほかに、神聖ローマ皇帝フリードリヒ3世の画策で息子マクシミリアンをブルゴーニュ公女と結婚させることによって、ネーデルラントを獲得した。次の皇帝に選ばれたマクシミリアン1世が、1496年、<sup>(1)</sup>息子のフィリップを<sup>(2)</sup>スペイン王女ファナと、娘のマルガレーテを<sup>(3)</sup>スペイン王位継承者ファンと、それぞれ結婚させ、ファンが死亡したことなどの結果、1516年にフィリップとファナの長子カールが、カルロス1世としてスペイン王に即位することになった。彼は、スペイン王として、スペイン以外に、シチリア、ナポリ、サルデーニャ、西インド諸島を取得した。

1519年、マクシミリアン1世の死後、カルロス1世は、ハプスブルク家の世襲領を相続するとともに、フランス王フランソワ1世と争ったすえ、カール5世として神聖ローマ皇帝に選出された。ハプスブルク家とフランスの  は、マクシミリアン1世時代からブルゴーニュやイタリアの支配をめぐる争ってきたが、<sup>(4)</sup>今やイタリアに所領をもつスペイン王であるとともに神聖ローマ皇帝（ドイツ皇帝）でもあるカール5世と、ハプスブルク家領に包囲されたフランスのフランソワ1世の戦いは激烈なものになった。

しかし、広大な帝国を擁するカール5世はフランスとの対立のほかに多くの難問に対処しなければならなかった。まず、ローマの普遍的な教会の守護者として、マルティン＝ルターの宗教改革による教会の分裂を防がなければならなかった。1521年、カール5世は<sup>(5)</sup>ルターを  の帝国議会に呼び出し、自説を撤回しないルターとその支持者たちに対して法的保護を停止させたが、その後、フランスやオスマン帝国との戦いのため、ルター派の諸侯や諸都市の支持を得る必要上、しばしば彼らと妥協せざるをえなかった。

フランソワ1世は、ローマ教皇やドイツの新教徒諸侯と、さらにはイスラームのオスマン帝国とさえ同盟を結んでカール5世にしつこく戦いを挑んだ。これに対してカール5世は戦いを優勢に進め、1544年のクレピー条約で2人の戦いに決着をつけた。次に彼は、1545年に開催された  公会議への出席を新教徒諸侯

が拒否したのを理由に新教徒の [ 21 ] 同盟と戦い、1547年、これに大勝した。これにより皇帝の権力はおおいに強化されたが、ドイツの諸侯は、新教徒であれ旧教徒であれ、皇帝権力の強化を喜ばなかった。それは諸侯の相対的な独立性が危うくなることを恐れたからである。そこで反皇帝派の勢力が急速に増大し、1552年、フランス王アンリ 2 世とも同盟して反乱をおこしたため、カール 5 世はルター派の宗教的自由を認めざるをえなくなり、ついにドイツ問題を弟のフェルディナントにゆだねた結果、1555年、[ 22 ] の和議が成立した。

カール 5 世を悩ましたもうひとつの勢力は、ハンガリーを征服し、1529年には [ 23 ] を包囲し、地中海の制海権をねらってアルジェリア、チュニスまで征服の手をのばしてきたオスマン帝国である。それに対して彼はアフリカ遠征を 2 度までも敢行したのである。<sup>(6)</sup>

アフリカ遠征も含めて生涯に諸国へ計40回も旅をしたというカール 5 世が、自らの領土の中で間違いなく一度も足を踏み入れたことがないのは、新大陸のスペイン領である。西インド諸島のほかに、彼の許可のもと、1521年に [ 24 ] がアステカ王国を征服し、1533年には [ 25 ] がインカ帝国を征服して、これらがスペイン領となり、ここに大西洋をまたぐ空前の大帝国が出現した。そしてスペインの植民地支配やカトリック布教は中南米のその後の歴史に決定的な変化を強いることとなる。<sup>(7)</sup>

問 1 文中の空欄 [ 18 ] ～ [ 25 ] に入る語句として適当なものを、次の①～④の中からそれぞれ 1 つずつ選びマークしなさい。 [ 18 ] ～ [ 25 ]

- [ 18 ]
- |         |         |
|---------|---------|
| ① ブルボン家 | ② ヴァロワ家 |
| ③ ヨーク家  | ④ カペー家  |

- [ 19 ]
- |            |           |
|------------|-----------|
| ① ヴォルムス    | ② アウクスブルク |
| ③ ヴィッテンベルク | ④ ライプチヒ   |

- 20 ① トリエント ② コンスタンツ  
③ ニケーア ④ クレルモン

- 21 ① ロンバルディア ② シュマルカルデン  
③ ライン ④ ユトレヒト

- 22 ① ヴォルムス ② アウクスブルク  
③ ヴィッテンベルク ④ ライプチヒ

- 23 ① ジュネーヴ ② ウィーン  
③ ミュンヘン ④ チューリヒ

- 24 ① ピサロ ② アメリゴ＝ヴェスピッチ  
③ コルテス ④ カブラル

- 25 ① ピサロ ② アメリゴ＝ヴェスピッチ  
③ コルテス ④ カブラル

問2 文中の下線部(1)に関連して、ネーデルラント（オランダ）連邦共和国がスペインからの独立を宣言した時のスペイン王を、次の①～④の中から1つ選びマークしなさい。 26

- ① カルロス1世 ② カルロス2世  
③ フェリペ2世 ④ フェリペ5世

問3 文中の下線部(2)に関連して、次の問いに答えなさい。皇帝選挙の方法を成文化した「金印勅書」は、皇帝選出権をもつ選帝侯を何人に定めたか。正しいものを次の①～④の中から1つ選びマークしなさい。 27

- ① 5人                      ② 6人                      ③ 7人                      ④ 8人

問4 文中の下線部(3)に関連して、次の問いに答えなさい。スペイン王国は、イサベルとフェルナンドが結婚し、両者がそれぞれの国の国王となって合併することで成立したが、イサベルが女王として治めていた国を、次の①～④の中から1つ選びマークしなさい。 28

- ① グラナダ                      ② アラゴン  
③ ポルトガル                      ④ カスティリヤ

問5 文中の下線部(4)に関連して、次の問いに答えなさい。イタリア戦争によって諸外国の戦場となったイタリアを統一して強力な国家にするために、マキアヴェリが書いた著書を、次の①～④の中から1つ選びマークしなさい。

29

- ① 『リヴァイアサン』                      ② 『戦争と平和の法』  
③ 『統治二論』                      ④ 『君主論』

問6 文中の下線部(5)に関連して、次の2つの問いに答えなさい。

(a) ルターの宗教改革に関連する記述として誤っているものを、次の①～④の中から1つ選びマークしなさい。 

30
----

- ① ルターは1517年にヴィッテンベルクで九十五カ条の論題を発表し、これが宗教改革の発端となった。
- ② ルターは、魂の救いは善行のみによると主張し、贖宥状（免罪符）の販売に抗議した。
- ③ ルターはローマ教皇レオ10世によって破門された。
- ④ ルターは、ザクセン選帝侯の保護のもとでギリシア語『新約聖書』のドイツ語訳を完成した。

(b) ドイツ以外での宗教改革に関連する記述として正しいものを、次の①～④の中から1つ選びマークしなさい。 

31
----

- ① 厳格な禁欲主義を説くカルヴァンは、チューリヒで宗教改革を進め、一種の神権政治をおこなった。
- ② カルヴァンは神の絶対性を強調し、魂の救済について「予定説」を説いた。
- ③ イギリスでは、国王ヘンリ8世が、王妃との離婚を認めない教皇と対立し、1534年、議会の反対を押し切って、ローマ教会から離脱した。
- ④ メアリ1世は、1559年、議会で統一法を可決させ、イギリス国教会を確立した。

問7 文中の下線部(6)に関連して、カール5世に対抗するオスマン帝国のスルタンを、次の①～④の中から1つ選びマークしなさい。 

32
----

- ① バヤジット1世
- ② メフメト2世
- ③ セリム1世
- ④ スレイマン1世

問 8 文中の下線部(7)に関連して、新大陸において先住民のインディオを酷使・虐待するスペインの植民地政策を告発した聖職者を、次の①～④の中から1つ選びマークしなさい。

33

- ① トスカネリ
- ② イグナティウス＝ロヨラ
- ③ ラス＝カサス
- ④ ツヴィングリ

Ⅲ 20世紀の国際機構について述べた次の文章を読んで、以下の問いに答えなさい。

(34点)

20世紀に国際機構が登場した社会的要因としては、郵便や電信などの分野において国際的調整が必要だったこと、また国家間の利害調整の場として常設的機関が必要となったことなどが考えられる。

国際連盟とよばれる国際機構の発足は、第一次世界大戦後アメリカ大統領  が1918年に十四カ条の平和原則を提示したことを契機としている。この原則には国際平和機構<sup>(1)</sup>の設立も規定されていた。当時、連合とドイツの間で締結された条約をはじめとする一連の諸講和条約がもとになった  体制がしかれるが、その中で国際連盟は中心的な役割を果たすこととなった。なお、国際連盟には、一部主要国が集まる理事会、全加盟国の集まる総会が存在していた。

しかしながら資本主義的国際秩序を維持することが国際連盟の主要な目的のひとつであったため、 は排除された。また、アメリカが不参加となり、国際連盟の構成国はヨーロッパ諸国にかたよることとなった。第一次世界大戦を実質的に勝利に導き、覇権国となろうとしていたアメリカが参加しなかった影響は大きいものの、国際連盟が全く成果を上げることができなかったとはいえないであろう。<sup>(3)</sup>  
<sup>(4)</sup>

結局、国際連盟は第二次世界大戦の勃発を回避できなかったが、かわって第二次世界大戦後に登場した国際機構が国際連合である。国際連合は、1941年に作成された  をもとにした国際連合憲章により設立された。主要な機関としては<sup>(5)</sup>安全保障理事会および総会があげられる。また専門機関（ユネスコなど）や補助<sup>(6)</sup>機関（ など）も設置された。

ところで国際機構といえば国際連合ばかりが話題にのぼるが、第二次世界大戦後、さまざまな国際機構が設立されている。たとえば  の援助を受けた西ヨーロッパ諸国では、両大戦の反省に立って経済を復興させるために、フランス外相  の提案で<sup>(7)</sup>  を発足させたが、これが現在のヨーロッパ連合へつながることとなる。これとは別に、「関税と貿易に関する一般協定」に基づく体制を前身とする  は、 を目的とするものであるが、これも貿易と

いう分野におけるまとまりの重要性を示しているといえよう。このように地域または分野によってもさまざまな国際機構が設立されていることから、国際機構が登場する要因の多様化が進んでいるといえる。

問1 文中の空欄  ～  に入る語句として適当なものを、次の①～④の中からそれぞれ1つずつ選びマークしなさい。  ～

- ① セオドア＝ローズベルト      ② フランクリン＝ローズベルト  
③ ウィルソン      ④ ジョン＝ヘイ

- ① ウィーン      ② プレトン＝ウッズ  
③ ヴェルサイユ      ④ ワシントン

- ① ドイツ      ② オーストリア  
③ ソヴィエト＝ロシア      ④ ブルガリア

- ① ポツダム宣言      ② ヤルタ協定  
③ モスクワ宣言      ④ 大西洋憲章

- ① 世界保健機関      ② 国際労働機関  
③ 国連児童基金      ④ 国際司法裁判所

- ① リオ宣言      ② アジェンダ21計画  
③ デタント      ④ マーシャル・プラン

- ① ブラント      ② シューマン  
③ ド＝ゴール      ④ ブリアン

41

- ① ヨーロッパ自由貿易連合      ② ヨーロッパ経済共同体  
③ ヨーロッパ石炭鉄鋼共同体      ④ ヨーロッパ共同体

42

- ① 経済相互援助会議                  ② ヨーロッパ自由貿易連合  
③ 世界貿易機関                      ④ ワルシャワ条約機構

43

- ① 南北問題の解消                      ② 貿易障壁の除去  
③ 産業構造の転換                      ④ 保護貿易の維持

問2 下線部(1)に関連する記述として誤っているものを、次の①～④の中から1つ  
選びマークしなさい。 44

- ① 秘密外交の廃止が規定された。  
② 関税障壁の撤廃が規定された。  
③ 海洋の自由の制限が規定された。  
④ 軍備縮小が規定された。

問3 下線部(2)に関連して、第一次世界大戦後に締結された連合国と同盟国との間  
の条約についての記述として正しいものを、次の①～④の中から1つ選びマー  
クしなさい。 45

- ① オーストリアとの間でサンジェルマン条約が締結された。  
② ハンガリーとの間でセーヴル条約が締結された。  
③ オスマン帝国との間でヌイイ条約が締結された。  
④ ブルガリアとの間でトリアノン条約が締結された。

問 4 下線部(3)に関連する記述として誤っているものを、次の①～④の中から1つ  
選びマークしなさい。 46

- ① 敗戦国に厳しい態度でのぞんだイギリス・フランスの主導となった。
- ② 多数の国際連盟加盟国が同時に脱退した。
- ③ 軍備縮小を国際連盟の枠外で行わなければならなかった。
- ④ 提唱国の不参加により機構の存在意義が低下した。

問 5 下線部(4)に関連する記述として正しいものを、次の①～④の中から1つ選  
びマークしなさい。 47

- ① 満州事変への対応として、リットン調査団の報告書に基づき日本に対して  
制裁が発動された。
- ② イタリアによるエチオピア侵攻に際しては制裁が発動され、エチオピアの  
併合は阻止された。
- ③ ソ連によるフィンランド侵略を未然に防止した。
- ④ 中小諸国の国境紛争調停には一定の成果を上げた。

問 6 下線部(5)の草案が作られた会議として正しいものを、次の①～④の中  
から1つ選びマークしなさい。 48

- ① ベルリン会議
- ② ローザンヌ会議
- ③ ダンバートン・オークス会議
- ④ サンフランシスコ会議

問7 下線部(6)に関連する記述として正しいものを、次の①～④の中から1つ選びマークしなさい。 

49
----

- ① 冷戦終結後、安全保障理事会の主導する国際連合の平和維持活動は飛躍的に増加した。
- ② 安全保障理事会には、常任理事国5カ国および非常任理事国が10カ国参加することとなっており、非常任理事国も事項によっては拒否権を行使できる。
- ③ 国際連合では、非軍事的制裁については総会が発動する権限を与えられ、軍事的制裁については安全保障理事会が発動する権限を与えられた。
- ④ 常任理事国は総会で拒否権を行使できることとなった。

問8 下線部(7)に関連する記述として正しいものを、次の①～④の中から1つ選びマークしなさい。 

50
----

- ① 社会主義国も加えた経済交流により、相互の対立を防止しようとする構想が生まれた。
- ② エネルギー資源や鉱業資源を共同管理し、相互の対立を防止しようとする構想が生まれた。
- ③ 経済活動を制限し、各国の経済格差をなくすことで相互対立を防止しようとする構想が生まれた。
- ④ 軍事予算を削減して、それを経済開発にまわすという構想が生まれた。